



KAMEYAMA

亀山7座トレイルマップ

Mts.Trail

- 野登山 NONOBORIYAMA 851.4m
- 仙ヶ岳 SENGATAKE 961m
- 白杵ヶ岳 USUKINEGATAKE 697m
- 四方草山 SHIOSOYAMA 667.0m
- 三子山 MITSUGOYAMA 568m
- 高畑山 TAKAHATAYAMA 772.9m
- 錫杖ヶ岳 SHAKUJOGATAKE 676m

「亀山7座トレイル」登山道活用ネットワーク
・石水溪観光協会
・学校法人 鈴鹿享栄学園鈴鹿高等学校 山岳スキー部
・公益財団法人 亀山市地域社会振興会
・亀山市 地域観光課観光交流グループ
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1
TEL : 0595-96-1215 FAX : 0595-96-2414

▲ 亀山7座の山登り 特に、登山計画・地図読み・必要な装備・気象避難・心構え等

標高は低いですが、急な上り下りが多く、岩場やキレットが随所にみられます。また登山道がうすい(細い、不明瞭な)部分が多いのもこの山域の特徴です。また「けものみち」や植林時の古い作業道などが多く、登山道も荒廃しているために、錯覚がおこりやすく、「道迷い」や「道間違え」の原因にもなります。

日帰り登山であっても、地図、ガイドブック、地域の山の資料を手に入れて、事前研究をして登山計画をたてましょう。地図読みをして、道迷いを防止しましょう。亀山7座トレイルマップ(2.5万分の1地形図)で、入山前と登山中に登山ルート先の読み(距離、標高差、尾根や谷、分岐点、予測できる危険箇所、エスケープルート)をする、現地で地形観察をして現在地確認をする、ルートの維持をすることです。スマホ登山アプリ地図も便利ですがトラブル時の電池切れが心配です。

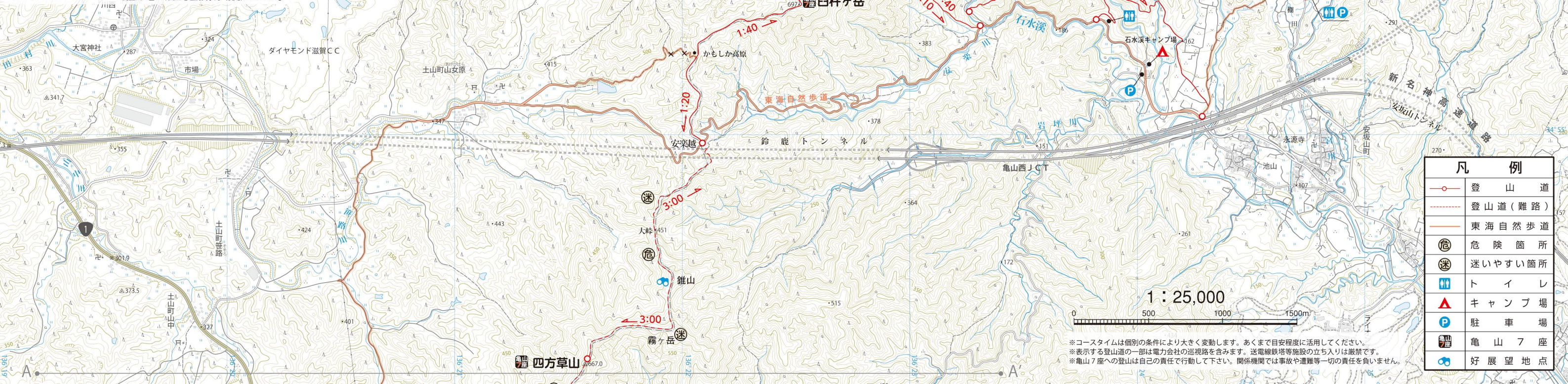
メンバー全員が余裕を持ち予定ルートを歩けることが大切です。山登りの前から体力や上り下りの歩行技術を身につけましょう。一人が遅れて下山しない「はぐれ遭難」の例もあります。リーダーの状況判断、メンバーシップ(協力体制)が重要で、弱い人にペースを合わせることで、計画段階から全員で安全な計画を練ることが基本です。

装備では登山靴、雨具、ザックが特に重要です。他に、帽子、手袋、ヘッドランプ、通信機器、行動食と非常食、エマージェンシーシート、薬品、ツェルト、ビニール袋大、細引き、等。また腕時計は、通過や下山時刻を確認しながら行動に必要です。特に秋には午後3時を過ぎると暗くなります。早出早帰は登山の原則です。

河川増水、落雷、崖崩れ、落石、冬季の低体温、夏季の熱中症など激しい気象変化が原因となり気象遭難のリスクがあります。普段から自然と気象について学びましょう。

自然の中の山登りには「冒険」の面があります。山登りは、特別な制約がなく、自分(達)で目的の山を含めたコース、日程を決めて自分(達)の責任で行動します。危険な状況に遭遇した時に自分(達)で対処する「心構え」が基本です。登山時は、家族・親しい方に行先、日程、出発と下山時刻、参加人員等を知らせてください(登山計画書)。単独行動は高リスクですので、できるだけ避けましょう。

「測量法に基づく国土地理院長承認 (使用) R 2JHs 270」



凡 例	
	登山道
	登山道(難路)
	東海自然歩道
	危険箇所
	迷いやすい箇所
	トイレ
	キャンプ場
	駐車場
	亀山7座
	好展望地点

※コースタイムは個別の条件により大きく変動します。あくまで目安程度に活用してください。
※表示する登山道の一部は電力会社の巡視路を含みます。送電線鉄塔等施設の立ち入りは厳禁です。
※亀山7座への登山は自己の責任で行動して下さい。関係機関では事故や遭難等一切の責任を負いません。